

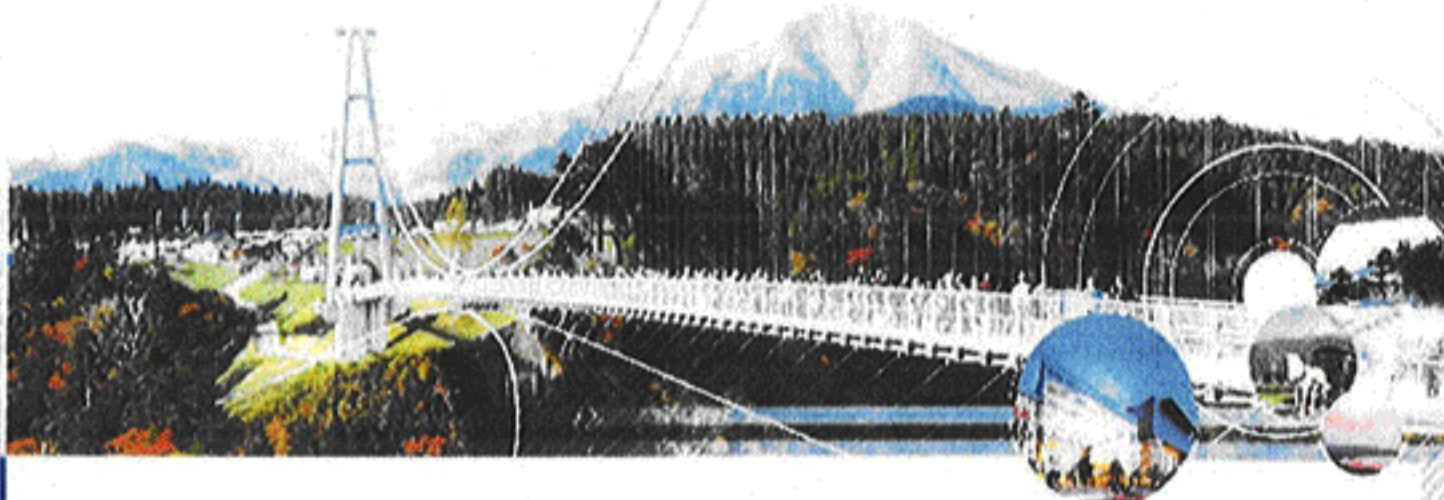
# 第16回 日本腹膜透析医学会 学術集会・総会

**渡邊師長が座長に推挙されました。**  
さらに、**吉岡副院長先生と渡邊師長が、それぞれ学術発表をされますので、ご紹介いたします。**

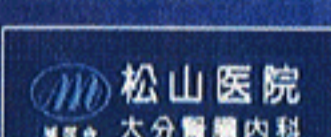
## 第16回 日本腹膜透析医学会学術集会・総会

[リンク](#) | [TOP](#)

PD療法  
わが国における  
“自立”と“共生”



- ご挨拶
- 開催概要
- プログラム
- 演題募集
- 採択結果
- 会場案内
- 宿泊・旅行案内



開催 2010年 11/6日・7日

What's New お知らせ

- 10.08.24 プログラム、採択結果ページをアップいたしました。
- 10.08.06 演題募集を締め切りました。
- 10.07.09 演題募集(一般演題)を締め切りました。なお、引き続き指定演題は登録可能です。
- 10.06.23 演題募集期間を7月9日(金)正午まで延長いたしました。
- 10.05.26 演題募集期間を6月25日(金)正午まで延長いたしました。
- 10.03.30 演題募集ページをアップいたしました。
- 10.03.23 宿泊・旅行案内ページをアップいたしました。

学会事務局 / 〒879-5593 大分県由布市抜鵜町区大ヶ丘1-1 大分大学医学部 総合生命科学 第二講堂 担当: 中田 健  
TEL: 097-586-5804 FAX: 097-549-4245  
運営事務局 / 〒810-0001 福岡市中央区天神1-9-17 (株)コングレ九州社内  
TEL: 092-716-7116 FAX: 092-716-7143

(c) Copyright The 16th Annual Meeting of The Japanese Society for Peritoneal Dialysis. All rights reserved.

### 第1日目 2010年11月6日(土)

第1会場	第2会場	第3会場	ポスター会場	第4会場	第5会場	第6会場
1F グランシアタ	4F 音の泉ホール	B1F 県民ギャラリー	1F・3F グランシアタ ロビー 4F 中会議室1・2	5F 孔雀の間A	5F 孔雀の間B	21F エトワール
8:00 受付開始						
8:55 開会						
9:00-11:00 シンポジウム1 PD-HD併用療法 現状と展望 座長: 山下 明彦 横山啓太郎	9:00-11:00 ワークショップ1 腹膜透析液の生 体適合性向上に むけて 座長: 田村 雅仁 堀内 孝	9:00-9:40 口演01 腹膜炎・カテーテル感 染1 9:40-10:20 口演02 腹膜炎・カテーテル感 染2 10:20-11:00 口演03 その他の合併症1	9:00-10:00 ポスター貼付	9:00-10:10 口演04 残存腎機能 10:10-11:00 口演05 高齢者1	9:00-10:00 口演07 看護1 10:00-10:50 口演08 患者教育1 10:50-11:50 口演09 社会的支援/ 災害対策	9:00-10:00 口演10 スタッフ教育1 10:00-11:00 口演11 スタッフ教育2
11:15-11:45 大会長講演 PD療法 わが国における “自立”と“共生” 座長: 水口 雅 友 雅司						
13:15-13:45 総会						
14:00-16:00 ワークショップ2 PDの導入、SMAP or Non-SMAP 座長: 窪田 実 土田 健司	14:00-15:30 看護セッション1 HDとPDの共生~ 看護師のあらたな 役割~ 座長: 藤井 恭彦 渡部 嘉理子 15:30-16:50 口演12 腹膜炎・カテーテル 感染3 16:50-17:30 口演13 サイネティック/ GOLCと生命予後	14:00-14:50 口演14 栄養と食事/病態 と代謝異常1 14:50-15:50 口演15 栄養と食事/ 病態と代謝異常2 15:50-16:40 口演16 骨・ミネラル代謝異 常/貧血 16:40-17:30 口演17 心血管系合併症	10:00-17:30 ポスター閲覧 機器展示	14:00-14:40 口演18 その他1 14:40-15:40 口演19 被覆性腹膜炎硬化症 15:40-16:30 口演20 腹膜炎の病理とカイン テックス	14:00-15:00 口演21 看護2 15:00-15:50 口演22 患者教育2	14:00-15:30 腹膜透析(PD)による 糖尿病変化~macro からSimerioへ~ 座長: 濱田 平江子 宮崎 正信 15:30-16:30 その他の合併症2 16:30-17:30 口演25 その他の合併症3
			17:30-18:30 ポスター発表			
				18:45-20:45 会員懇親会		

### 第2日目 2010年11月7日(日)

第1会場	第2会場	第3会場	ポスター会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場
1F グランシアタ	4F 音の泉ホール	B1F 県民ギャラリー	1F・3F グランシアタ ロビー 4F 中会議室1・2	5F 孔雀の間A	5F 孔雀の間B	21F エトワール	3F 紅梅の間
8:00 受付開始							
9:00-11:00 シンポジウム2 PD療法における 経済性 座長: 武本 佳昭 中元 秀友	9:00-11:00 スペシャルセッション 療法選択 座長: 伊丹 健友 芹澤 貴子	08:30-09:30 口演26 看護3 09:30-10:20 口演27 患者教育3 10:20-11:00 口演28 その他3	9:00-14:00 ポスター閲覧 機器展示	08:30-09:10 口演29 基礎的研究1 09:10-09:50 口演30 基礎的研究2 09:50-10:50 口演31 適正透析・体液管 理1 10:50-11:40 口演32 適正透析・体液管 理2	08:30-09:30 口演33 腹膜炎アクセス1 09:30-10:30 口演34 腹膜炎アクセス2 10:30-11:40 口演35 スタッフ教育3/ 小児	08:30-09:30 口演36 看護4 09:30-10:20 口演37 患者教育4 10:20-11:00 口演38 その他4	9:30-11:00 看護セッション2 患者と看護師の共 生~元気がでるPD 看護~ 座長: 西志 帆子 西澤 久美
11:00-11:40 教育講演 座長: 久本和正 演者: 古藤 勉							
	13:00-14:00 口演39 その他の合併症4	13:00-13:50 口演40 看護5 13:50-14:40 口演41 患者教育5 14:40-15:30 口演42 その他5	14:00-15:00 撤去	11:50-12:50 ランチンセミナー4 (日機設備)	11:50-12:50 ランチンセミナー3 (謝クエイ・エム・エス)	11:50-12:50 ランチンセミナー6 (中外製薬)	11:50-12:50 ランチンセミナー7 (バウスター)
13:30-15:30 パネル ディスカッション ホームダイアリシ スとしてのPD 一在 宅血液透析との 比較~ 座長: 川西 秀樹 鈴木 洋通	14:00-15:30 看護セッション3 医師とコメディカル の共生~保存期 からの役割~ 座長: 三上 裕子 水内 恵子						
閉会							

## 抄 録

### CAPD3 段階導入後に新しい創傷管理に基づく出口部ケアを行った6例の経過

医療法人 康仁会 西の京病院  
○渡邊美智子 谷 好美 安井暁子 岡嶋良美 高藤節子 (プラザ透析センター)  
吉岡伸夫 小泉和昭 田宮正章 武井 誠 高比康臣 (内科)  
福井義尚 (泌尿器科) 櫻井隆久 (外科)

【はじめに】昨年、出口部作成時、取り出したカテーテルに接続チューブをつけないCAPD3 段階導入は物理的負荷を軽減し、出口部感染の予防に有用であると報告した。今回、CAPD3 段階導入について、新しい創傷管理に基づく出口部ケアを行った6例を報告する。

【対象と方法】CAPD 導入6 (男性4・女性2) 例。平均年齢51.3 (30~59) 歳。原疾患DM3 例・非DM3 例。CAPD3 段階導入は、段階的導入法 (SMAP) に準じて、皮下にカテーテルを埋没する (埋没期)。カテーテルを皮下より取り出し、シリコン栓で閉鎖したままフィルムで皮膚面に固定し、創傷治癒を促進させる (固定期)。出口部安定後、接続チューブをつけてCAPDを開始する (導入期)。導入後の出口部ケアは、消毒をしないシャワー洗浄と専用のスポンジ枕による固定のみとした。この間の出口部トラブルと感染の有無を観察した。

【結果】埋没期は平均49.6(11~193)日、固定期は平均22.0 (14~48) 日である。固定期の最長例は出口部に発赤、発疹がみられ、安定するまでに48日を要した。1例は368日目に腹膜炎を発症したが、出口部感染由来ではなかった。平均PD継続期間は265.5(84~441)日、6例とも出口部感染は認めなかった。

【結語】3段階導入は出口部感染の予防に有用であり、つづけて新しい創傷管理に基づく出口部ケアを行うことで、長期間、出口部のトラブルを予防することができると考えられる。